

平成30年度

# 加世田高等学校



## スクールガイド



県立加世田高等学校（全日制普通科）  
南さつま市加世田川畑3200

TEL:0993(53)2049 FAX:0993(53)7152

Facebook <https://www.facebook.com/kasedahs/>

自主独立・協力奉仕・不撓不屈





# 加世田高校では部活動を奨励しています！

## 平成30年3月卒業の部活動生の合格状況！



### 野球部



下関市立大－経済－国際商  
 福岡教育大－教育－初等教育  
 鹿児島大－法文－人文／多元地  
 名桜大－国際－国際学類

### 水泳部



九州工大－工－工学2類

### 柔道部



宮崎公立大－人文－国際文化

### テニス部



九州大－工－電気情報工  
 鹿児島大－水産－水産／水圏科  
 鹿児島大－農－農林環境科学  
 琉球大－工－工／電子情報  
 宮崎県立看護大－看護－看護

### 弓道部



熊本大－工－物質生命化  
 熊本大－文－文学

### サッカー部



佐賀大－農－生物環境科学  
 熊本県立大－総合管理－総合管理  
 広島市立大－情報科学  
 鹿児島大－法文－人文／多元地域

### 吹奏楽部



鹿児島大－医－保健／看護学  
 都留文科大－教養－学校教育  
 福岡女子大－国際文理－国際教養  
 北九州市立大－文－比較文化  
 北九州市立大－外国語－英米

### バスケットボール部



鹿児島大－工－機械工  
 鹿児島大－農－農林環境科学  
 下関市立大－経済－経済  
 宮崎大－教育－学校／中学校

### 書道部



鹿児島大－教育－学校／初等教

### バドミントン部



長崎大－工－工／社会環境  
 九州工大－工－工学5類  
 大阪大－基礎工－電子物理科学  
 北九州市立大－文－人間関係  
 福岡教育大－教育－初等教育

### 茶道部



熊本大－工－建築  
 北九州市立大－文－人間関係

### 美術部



岡山県立大－保健福祉－保健／社会福

### 女子バレー部



琉球大－農－地域農業工

### 科学同好会



鹿児島大－工－化学生命工

**平成30年度 部活動の状況** 入部率 **89.2%**  
 文武両道をめざして日々努力する加世田高校生

体育系 (14)	文化系 (8)
野球	吹奏楽
サッカー	美術
女子バレーボール	書道
男子バスケットボール	放送
女子バスケットボール	茶道
男子テニス	文芸
女子テニス	科学同好会
陸上	合唱同好会
卓球	(部活生が参加可能)
剣道	ダンスプロジェクト
弓道	
水泳	
バドミントン	
柔道	



**平成30年度 部活動実績**

**全国大会出場！！**

美術部	全国高等学校総合文化祭	美術・工芸部門
文芸部	全国高等学校総合文化祭	文芸部門

**九州大会出場！！**

水泳部	九州高校総体水泳競技	男子200 <sup>リ</sup> 背泳ぎ 女子100 <sup>リ</sup> 背泳ぎ
美術部	全九州高等学校総合文化祭	

# 切磋琢磨できる友人がいる学校

## 学業と部活動におけるライバルの存在

### 夢を叶えるために

### 3年間を見通した学習指導と進路指導

加世田高校では、豊かな人間性の育成を図り、3年間でじっくりと学力の向上に取り組み、生徒全員の夢の実現をめざします。

#### 1 基礎学力の定着と応用力の養成をめざして、5つの取組をしています。

##### (1) 朝補講 7：40～8：20（40分間）

1年	国語，数学，英語
2年	国語，数学，英語，理科
3年	国語，数学，英語，理科，地歴・公民

※

##### (2) 土曜補講「日新ゼミ」 土曜の午前中に実施

1・2年	年間8回	国語，数学，英語
3年	年間6回	<文系> 国語，数学，英語 <理系> 数学，英語，理科

##### (3) 夏休み・冬休みの補講 (平成30年度)

	夏休み	冬休み
1年	15日間	4日間
2年	15日間	4日間
3年	18日間	6日間

##### (4) 習熟度別・少人数の授業

数学，理科，英語では，授業内容の理解を深めるため，習熟度別・少人数の授業を実施しています。一人一人を大切に，きめ細やかな学習ができます。

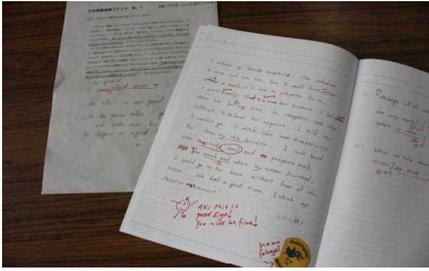
##### (5) 充実した個別指導

- ① 苦手教科克服のための個別指導
- ② 難関大や医歯薬対策のための添削指導
- ③ 推薦入試対策として面接・小論文指導

共に学び

自ら学び

夢を広げる

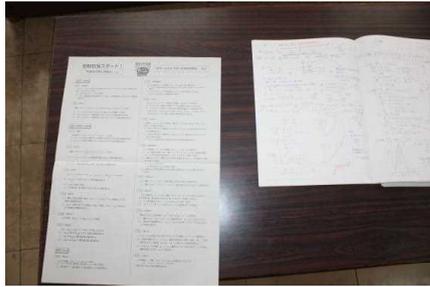


東京大・京都大  
など難関大や医  
学部希望者  
には添削指導を  
実施

写真は英語と数  
学のノート



個別指導の様子



## 2 「自ら学ぶ 友と学ぶ」ための3つの取組をしています。

### (1) 自宅学習の習慣化

「学習の計画と実施記録」という冊子を使い、生徒が週ごとに目標と計画を立て、日々の学習時間を記入し、担任は学習習慣の改善のためにアドバイスをします。

### (2) 朝読書による読書の習慣化

本校では、毎朝10分間、自分の好きな本を持参して読書を行います。集中力や読解力の養成にも役立っています。

### (3) 学校での自学自習の習慣化

考査前など友人といっしょに勉強する生徒が多く見られます。

(ア) 放課後に教室以外でも自学自習できるように「COMMONスペース（学習用のスペース）」と視聴覚室を開放しています。休日も教室を開放しています。

(イ) 3年生は6月以降、放課後受験対策のための「放課後自習」を行っています。



### 3年生の 放課後自習の様子

全員が黙々と受験勉強中です。  
がんばれ！受験生

**全教室、冷暖房完備** (平成30年度全教室新品に入れ替え)

学習環境は抜群です。夏も冬も学習しやすい環境となっています。

## 充実した高校生活 加世田高校年間イベント

### 1年生宿泊研修 (4月)

1年生全員が南薩少年自然の家で1泊2日の研修を行います。クラスの親睦が深められ、新しい友だちもできます。高校生活のよいスタートをめざします。



### 1日遠足 (2・3年生) (4月)

2・3年生は、クラスや学年の親睦を深めるため、鹿児島市の吉野公園や平川動物公園に一日遠足を行います。



### 川辺・加世田スポーツ交歓会 (4月下旬)

平成30年度で4回目を迎える川辺高校とのスポーツ交換会です。応援合戦、ダンスプロジェクト演技披露の後、午前中はバスケットボールと女子バレーボール、午後からは野球を全校生徒で応援します。全校応援を通して、学校全体に一体感が生まれます。



### 「おうちの日」 (毎月1回)

月1回、全校生徒、職員で加世田高校の広大な敷地の草刈り作業をします。鎌を持って一生懸命生徒たちは草刈りをして、環境整備に汗を流しながら、勤労観を養っています。



## 文化祭（6月）

6月上旬の金曜日と土曜日の2日間にわたって文化祭を開催します。

1日目は、開会式の後、ピアノ演奏や3年生の演劇合唱などのステージ発表が行われます。

2日目は、書道部のパフォーマンスや3年生の演劇、バンド演奏などのステージ発表の他、2年生による食物バザー、1年生の教室展示、美術部・書道部・文芸部の作品展示が行われます。

また、家庭クラブによる南さつま特産品プロジェクト、PTAによるフリーマーケット、図書委員会による古本市など楽しいイベントが満載です。

最後は吹奏楽部によるコンサートで大いに盛り上がります。



## 加世田高校杯争奪U15サッカー大会

7月29日（日）加世田高校サッカー部創部50年を記念して昨年度創設した「加世田高校杯争奪U15サッカー大会」の第2回大会を開催しました。

この大会で、本校のサッカー部員が運営を担い、審判も免許をもつ2年生を中心に務めます。



## 大学による出張講義（7月）

毎年夏休みの7月下旬、本校を会場に大学の講師の先生による出張講義を開催しています。生徒たちは自分の進路に関連しそうな講義を2つ選択して受講することができます。



## 体育祭（9月）

本校体育祭は9月上旬の土曜日に学年対抗で開催されます。迫力ある応援団の演舞，綱引きや俵運搬リレー，学年対抗の縄跳びなど多彩な種目が体育祭を盛り上げます。

特に，3年生の仮装行列は大いに盛り上がる伝統種目です。



## 遠行（11月）

毎年11月に，学校から金峰・吹上方面までの往復約27kmを生徒全員が走ったり，歩いたりしながら完走歩をめざします。最も早い生徒は2時間程でゴールします。途中には給水や食事，休憩のために給水所を設けてあります。多くのPTAの方々の応援もあり，生徒たちは秋の南薩路を自分の目標に向けて完走歩します。



## 修学旅行（12月）

2年生最大の楽しみが東京方面への3泊4日の修学旅行です。東京ディズニーランドやスカイツリー見学の他，班ごとの都内自主研修や大学生との交流会，また関東同窓会のご協力による加世田高校OBの講演会などもあり，進路学習の充実も企画されています。充実した4日間で高校生活一番の思い出になっていきます。



## 校外活動

本校の生徒たちは1年間に様々な校外活動やボランティア活動に参加しています。

### いにしへの道クリーン作戦



### 南さつま市飛びたて高校生事業



### ダンスプロジェクト



### 南さつまフェスタ



## 学校の沿革史 百年の歴史と伝統を未来につないでいく加世田高等学校

卒業生は1万7千余名を数えます

年 月	事 業
明治45. 6	加世田村立女子技芸学校として創立
大正 3. 3	加世田村立実科高等女学校と改称， 4月開校
7. 3	川辺郡立実科高等女学校と改称， 4月開校
9. 3	鹿児島県成淑高等女学校と改称許可
12. 3	県に移管し，鹿児島県立加世田高等女学校と改称
昭和23. 4	学制改革により鹿児島県加世田高等学校として発足
31. 4	県立加世田高等学校と改称，募集定員250名となる
37. 11	創立50周年記念式典挙行
47. 10	第27回国民体育大会高校レスリング会場，秩父宮妃御臨席される
57. 4	創立70周年記念式典挙行
58. 7	新校舎へ移転
59. 11	シンボルツリー「おうち」旧校地から移植
平成 4. 10	創立80周年記念式典挙行
14. 11	創立90周年記念式典挙行
15. 3	空調設置（進路指導室，パソコン室）
17. 10	空調設置（普通教室，特別教室…同窓会設置）
24. 11	創立100周年記念式典挙行



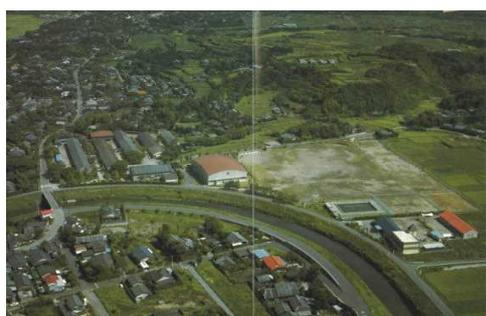
昭和17年



昭和38年



昭和41年



昭和49年 旧校舎



昭和59年 新校舎



平成24年 創立百周年記念式典

平成30年度入学の1年生の主な学費は概ね以下のとおりです。

項 目		金 額	備 考	
入学料 (入学時のみ)		5,650	免除制度があります。	
授業料		9,900 ×12ヶ月	高校就学支援金制度により認定を受ければ納める必要はありません。	
教科書	全員	国語総合	910	
		世界史A	680	
		数学I	720	
		数学II	775	
		数学A	585	
		科学と人間生活	680	
		保健体育	625	
		コミュニケーション英語I	635	
		英語表現I	575	
		家庭総合	720	
		社会と情報	945	
	合 計	<b>7,850</b>		
	選択	地歴	日本史A	660
地理A			640	地理選択者
高等地図			1,355	
芸術		音楽I	470	音楽選択者
		美術I	1,050	美術選択者
		書道I	490	書道選択者
合 計	<b>1,130</b> ~ <b>3,045</b>			
制 服	男子	冬服	ブレザー	17,350
			スラックス	7,600
			シャツ	2,750
		夏服	半袖シャツ	3,801
			スラックス	6,397
	合 計	<b>37,898</b>		
	女子	冬服	ブレザー	14,000
			ベスト	7,600
			スカート	11,850
			ブラウス	2,750
		夏服	上衣(半袖)	5,250
			上衣(長袖)	6,400
			スカート	10,450
	合 計	<b>51,900</b>	夏服長袖を除く	
体育関係	ジャージ(男女)		9,050	
	半袖シャツ(男女)		2,270	
	パンツ(男女)		2,770	
	体育館シューズ		2,880	
	合 計		<b>16,970</b>	
高校生活	全員	上履き	1,500	
		学年章	250	
		通学用カバン(学校指定)	7,500	
	希望	ニットセーター	7,400	
ニットベスト		6,750		
諸会費	PTA会費(年間)		4,200	
	進路指導費(年間)		9,600	
	生徒会費(年間)		8,520	
	体育文化振興費(年間)		1,800	
	教育振興協力金(年間)		6,000	
	空調費(年間)		10,000	
合 計	<b>40,920</b>		3期(5月,7月,10月)に分けて振り込んでいただいています。	
学級費	模試代,遠足代,問題集代,副教材代等(年間)		<b>60,350</b>	入学式時及び3期(5月,7月,10月)に分けて振り込んでいただいています。

たくさんの仲間と**切磋琢磨**しながら取り組む部活動や文化祭や体育祭などを通して、**互いにリスペクト**できる関係が育まれていきます。そして、1人ではくじけそうになる時期を、そんな**仲間達全員で乗り越えて**いくことができる学校です。

部活動生は、その**集中力**を発揮し、受験においても最後の伸びが著しく、後輩たちはそんな先輩達の後ろ姿を見て育ちます。

このような、**雰囲気・環境が整っているのが**

**加世田高校の強み**です。

これは、各中学校での高校説明会で紹介した、加世田高校卒業生の言葉です。

これが、加世田高校106年の歴史の中で、育まれてきた本校の伝統です。

伝統は、その学校がもつ雰囲気であり、カラーです。高校生活は3年間しかありませんが、3年間の高校生活で、伝統に触れ、理解し、実行していく。それが、繰り返されることで脈々と伝えられ、確固たるものとなるのです。

不易流行という言葉があります。その意味は、”いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものをも取り入れていくこと”とあります。

学校は、進化するものです。良き伝統を継承しつつ、自分たちで新たな加世田高校を創造していくのです。

この**加世田高校**で

新たな歴史の創造者になってみませんか。